

# 独立行政法人 国立科学博物館 主要業務の概要

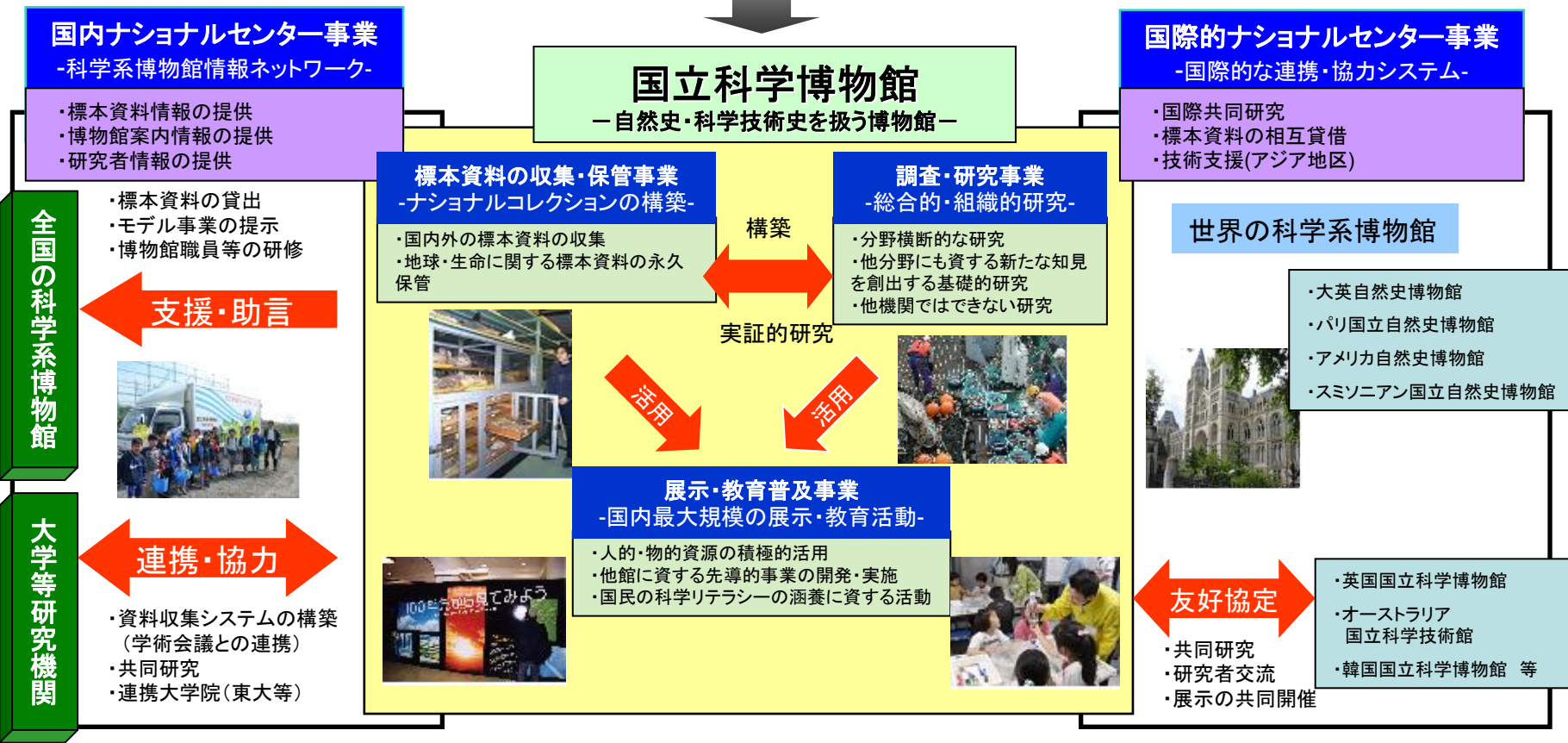
(参考資料1)

## 科学技術基本法(平成7年)・科学技術基本計画(平成13年閣議決定)

- ・科学技術の戦略的重点化の一つとして基礎研究の推進
- ・科学技術創造立国として国民の科学リテラシーの向上のための科学系博物館が果たす役割の重要性 等

## 生物多様性国家戦略(平成14年地球環境保全に関する関係閣僚会議決定)

- ・生態系や生物多様性の保全のため、生態学や分類学を中心とした基礎的研究の推進
- ・自然史系博物館の果たす役割の重要性 等



## 【平成15年度の主な業務実績】

年間入館者数:約109万人  
 収蔵標本資料点数:約330万点

### ◆展示活動

- ・特別展、企画展等においては、「江戸大博覧会」、「THE 地震展」、「上野の山 発 句の情報発信シリーズ」等、年間で16回の特別展等を実施。
- ・常設展においては、地球と生命と人類の相互の深い関係性をテーマにした新館のグランドオープンに向けて準備。(新館は平成16年11月2日にオープン。)

### ◆教育普及活動

- ・子どもから高齢者まで幅広い層に応じた学習機会を、延べ826日にわたって提供し、延べ50,656人が参加。

### ◆研究活動

- ・自然史及び科学技術史に関する実証的な経常研究、および「西太平洋における島弧の自然史科学的総合研究」等、総合的、継続的なプロジェクト研究を実施。